戦争の怖さと平和学習シリーズ

●約26分
●中学生以上・一般向け

文部科学省選定

監修：慶應義塾福澤研究センター
教授 都倉武之

推薦：一般社団法人 国連平和の鐘を守る会

防げなかった特攻作戦

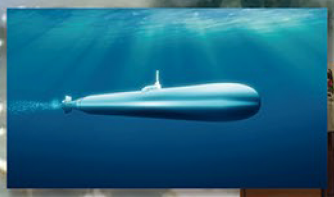
戦争と人権を考える

二度と同じ過ちを
繰り返さないために…

















■監修のことば■

この作品は、太平洋戦争末期のいわゆる「特攻」が、単なる教科書上の出来事ではなく、一人ひとりの若者の人生を奪ったことを具体的に想起させます。

人間魚雷「回天」で戦死した塚本太郎さん。飛行機による特攻で戦死した上原良司さん。二人はともに学生として学ぶ途上にあり、本来であれば豊かな未来を生きるはずの青年でした。しかし戦争は、彼らに自らの命を差し出すことを強いました。

塚本さんの「声の遺書」には、家族とともに楽しく暮らす当たり前の感情と、国家のために死を引き受けようとする厳しい言葉が交錯しています。上原さんの手記には、自由を至上のものと信じながら、その自由を奪う戦争のために死を選択しなければならない青年の苦悩が刻まれています。

特攻の事実を具体的に振り返り、丁寧に見つめ直すことは、戦争によって奪われた生の現実を知ることであると共に、人間の尊厳や生きる権利が、戦争によってどのように失われていくのかを考えることでもあります。彼らの歩みと苦悩を知り、またそれ以外の多くの無数の死の存在にも想像力を働かせていくこと。そしてそれを語り、いかにしてそれが起こったかを考え続けることこそが、戦争の記憶を継承することに異ならないのではないでしょうか。



慶應義塾福澤研究センター
教授 都倉武之

中学生以上・一般向け／約 26 分　　【文部科学省選定】

戦争の怖さと平和学習シリーズ

防げなかった特攻作戦

戦争と人権を考える

企画意図

終戦から80年以上経ちました。その間日本は長きに渡り平和を守り続けてきました。
しかし今なお、テレビ等では世界のあちこちで起きる戦争や紛争のニュースが流れ、多くの人が命を落としています。
かつて日本も戦争の渦中にあり、第二次世界大戦では約300万人の命が奪われました。
その中で、未来ある沢山の若者が航空機や魚雷に爆弾を詰め、敵艦に体当たりし、命を絶ったという悲しい歴史があります。
なぜそうした非人道的作戦が強行されたのでしょうか。
この作品では、特攻作戦で犠牲となった2名を取り上げ、平和を守り続けていく大切さを訴えていきます。

あらすじ

■ある高校生が書いた感想文

山口県周南市・大津島の回天記念館。ここでは、ある特攻隊員が残した「声の遺書」を聞くことができる。
倉敷南高校2年（当時）の大西真由さんは、戦争をテーマにした感想文の中でこの「声の遺書」に触れ、説得力のある内容として岡山県知事賞を受賞した。

■人間魚雷「回天」とは?

「声の遺書」を録音したのは塚本太郎さん。「回天」の搭乗員に選ばれた若者の一人だった。
「回天」とは、命と引き換えに敵艦に体当たりする人間魚雷。出撃したら二度と生きては帰れぬ特攻兵器。
当時の資料を元に「回天」を巡る過酷な歴史を紐解く。

■安曇野の自然に育まれた青年

北アルプスの麓で幸せに育った上原良司さん。1945年5月11日、彼の命も戦闘機「飛燕」とともに沖縄の海に散った。

■豊かな未来が広がっていたはずの若者たち

第二次世界大戦末期の日本と世界では、何が起こっていたのか。時代の波に翻弄され、なぜ多くの若者たちが、尊い命を奪われなければならなかったのか。
当時の記録映像をふんだんに織り交ぜ、二人の若者の生きた軌跡と残された家族の想いを巡る。
そして戦争の悲惨さと平和教育の重要性を訴える。

■中学生以上・一般向け
■DVD［カラー・約26分］
※字幕版も収録されています
■ライブラリー価格　本体 ¥75,000（税込 ¥82,500）
■学校価格（中学校・高校のみ）　本体 ¥35,000（税込 ¥38,500）

監修：慶應義塾福澤研究センター 教授 都倉武之
推薦：一般社団法人 国連平和の鐘を守る会
撮影：照屋真治　宇都宮俊治 ／ ナレーター：斉藤とも子
制作統括・脚本・監督：髙木裕己 ／ 制作・著作：株式会社 映学社 ／ 2026 年 映学社作品

○ 株式会社映学社が製作する映像、DVD、ロゴ、イラスト、チラシ、ウェブサイト等全ての著作物の著作権は、映学社もしくは関係権利者等の著作権者に帰属しています。
これらの著作物を権利者の許諾を得ずに、複製、転載、改変、譲渡、配布、公衆送信（送信可能化を含む）、放映等に利用することは原則として法律により厳しく禁止されています。
○ 本チラシで紹介しているDVDは、DVDビデオディスクです。CD-ROMプレイヤーではご覧になれません。必ず市販のDVDビデオプレイヤーでご覧下さい。
なおDVDビデオは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。詳しい再生上の取扱いについては、ご使用になるプレイヤー、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。

●お問い合せ、お申し込みは…

(株)オプチカル 販売課 教育映像係
〒761-0113　香川県高松市屋島西町 ２４８４-８
TEL 087-841-1100　FAX 087-841-1101
https://www.optical.jp　E-mail：info@optical.jp